

# 防災教育チャレンジプラン2005

## 中高生が防災紙芝居を作成発表

紙芝居製作中(小松工業高等学校)

防災についての学習会



小松市民防災センターでは、21世紀前半に発生する種々の災難を生き抜く主役となる中学生及び高校生の防災意識の向上併せて地域の防災力の向上を図るため防災紙芝居大会を開催しました。

この取り組みは、本年度の防災教育チャレンジプラン(防災教育チャレンジプラン実行委員会主催、内閣府、総務省消防庁等後援)に選ばれています。

昨年6月に市内の中高生に呼びかけたところ、中学校4校、高等学校3校から計9グループ(64名)の参加があり、夏休み以降防災知識技術を学習し、学習内容から防災についての幼児向け紙芝居を各グループ自らで作製し、12月19日〜22日市内の保育所(園)8箇所で開催しました。

参加した中高生からは、「いままでは、防災に関心がなかったが、防災紙芝居大会に参加してからは関心がある。」「防災について家族や友達と話し合った。」等の意見がありました。

表彰式(最優秀賞 板津中学校)

保育所での発表(松東中学校)

